

おおぎみ



広報 No.187

KOHO OGIMI 2010年 10月号



大宜味

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」



伝統を守り伝える「塩屋湾のウンガミ」

日時：8月29日（P8に掲載）

島袋義久 現村長が3期目の再選

大宜味村
村長選挙



9月12日、任期満了に伴う村長選挙は、島袋義久村長が3期目の当選を果たしました。

島袋村長は平成14年10月、初めて村長に就任してからの2期8年間で多くの実績を残しました。特に、若者の定住のために「結の浜」の分譲住宅地の造成、村営住宅の建設、ゴルフ場土地明渡しの解決、情報通信高速化の実現、村民福祉施策充実推進による包括支援センター等関連施設の利用拡大の実現、三村実行委員会を立ち上げての美ら島総体ポト競技大会の成功などがあり、今後も大宜味村発展のためにさらなる行政手腕が期待されます。

9月14日には、島袋村長と村議選当選者の当選証書付与式が村農村環境改善センターで行われました。島袋村長は「当選証書をもらい自身が引き締まる想い。村民の福祉向上を目指し、豊かで明るい大宜味村をつくっていききたい」と今後への抱負と決意を述べました。



当選証書が金城良一村選挙管理委員長から島袋村長へ渡されました。

また、村議員の当選者を代表して大城佐一議員からは「みんなが住みやすい元氣な村づくりをしたい。政策実現のために、大宜味村発展のために信念を持って取り組んでいきたい」とあいさつがありました。



当選証書を手にした新たな決意をもって

島袋義久村長 プロフィール

- 昭和13年1月6日
大宜味村塩屋に生れる
- 昭和36年3月
琉球大学卒業
- 昭和36年4月
有銘中学校教諭
- 昭和39年～昭和40年
東村青年会会長(1期)
- 昭和42年4月
塩屋中学校教諭
- 昭和43年～46年
大宜味村青年会会長(1～3期)
- 昭和46年4月
高江中学校教諭
- 昭和50年4月
名護中学校教諭
- 昭和55年4月
大宜味中学校教諭
- 昭和61年4月
伊豆味中学校教諭
- 平成3年4月～平成14年7月
大宜味村教育委員会教育長(3期)
- 平成14年10月～
大宜味村長

今後の基本政策

- 一、過疎対策を推進し、定住環境の整備
- 二、産業振興による雇用の拡大
- 三、シークワーカー関連の新商品の開発をし、加工施設の経営の安定と拡充を推進
- 四、シークワーカー生産農家の経営の安定と所得の向上
- 五、「健康・保養・環境保全型観光」を目指し、「エコツーリズム推進地域」づくりへ向けた取り組み
- 六、地域で安心して子育てできる環境の整備
- 七、村民一人一人を独りぼっちにさせない心優しい福祉の村づくりと、健康ユイマールの村づくりの推進で
長寿日本一の復活
- 八、個性あふれる文化振興の推進
- 九、地元企業への優先発注の促進
- 十、村民と行政が「協働」する地域づくりの推進

村議に新人三人当選

任期満了に伴う村議会議員選挙が9月10日に行われ、定数10人に対して、12人が立候補し、選挙戦が繰り広げられました。

結果は、次のとおり10人の議席が決定しました。任期は9月28日から4年間です。

村議会議員【定数10】



氏名

年齢

所属・当選回数

- ① 職業
- ② 現住所
- ③ 最終学歴



金城 勇

49歳

無・現5

- ① 農業
- ② 喜如嘉一四七二
- ③ 辺土名高校



大城 佐一

57歳

無・現2

- ① 農業
- ② 塩屋四〇九
- ③ 沖縄国際大学

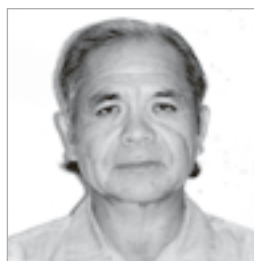


具志堅 朝秀

46歳

無・現2

- ① 農業
- ② 白浜四四二の四七
- ③ 沖縄国際大学



宮城 辰徳

64歳

無・新

- ① 漁業
- ② 塩屋三七三
- ③ 沖縄水産高校



安里 重和

50歳

無・新

- ① 会社員
- ② 田嘉里四七五
- ③ 辺土名高校



平良 英勝

60歳

無・現3

- ① 農業
- ② 田嘉里四七二
- ③ 名護英語学校



東 武久

65歳

無・現2

- ① 無職
- ② 塩屋四九三
- ③ 辺土名高校



前田 孝

59歳

無・新

- ① 農業
- ② 謝名城一六一
- ③ 辺土名高校



新城 一智

42歳

無・現3

- ① 無職
- ② 塩屋四七九
- ③ 辺土名高校



平良 嗣男

63歳

無・現4

- ① 農業
- ② 大宜味二二五
- ③ 辺土名高校

お知らせ

暮らしに役立つ
情報コーナー

いざい インフルエンザ

新型インフルエンザ ワクチン接種について

10月1日から、新型インフルエンザワクチン接種が開始されます!!

今年度接種のワクチンには、新型インフルエンザと季節性インフルエンザが一緒になった3価のワクチンが使用されます。(医療機関によって、新型インフルエンザ単独ワクチンを取り扱っているところもあります。)

大宜味村では、今年度も低所得者(生活保護世帯・市町村民税非課税世帯)について接種料金の助成を行います。

区長を通じて、全世帯に新型インフルエンザワクチン接種に関するチラシの配布を行います。不明な点や詳しい内容については、役場住民福祉課44-3003までお問い合わせ下さい。

平成22年度 犬・猫去勢手術助成事業について

沖縄県獣医師会では、飼育される見込みのない子犬や子ねこを増やさないために、動物愛護思想の普及啓発事業の一環として、飼い犬や飼いねこの避妊・去勢のための手術費用の一部を助成する事業を実施しています。

助成金の金額

犬 オス:5,000円 メス:7,000円 ねこ オス:3,000円 メス:5,000円

(沖縄県内で犬・ねこをあわせた378頭について一部助成)

応募方法 役場か最寄りの動物病院で用紙を受け取り、協力動物病院へご提出下さい。

募集期間 9月17日～12月21日

抽選日	手術実施期間
第1期 平成22年10月15日	平成22年10月25日～11月24日
第2期 平成22年11月15日	平成22年11月25日～12月20日
第3期 平成23年1月5日	平成23年1月13日～2月28日

※平成22年4月1日以降に避妊・去勢手術を終えた方も応募資格があります。



お問い合わせ

社団法人 沖縄県獣医師会 電話098-853-8001

無料調停相談会のお知らせ

日時 平成22年10月23日(土)
午前10時～午後4時まで
場所 名護市中央公民館第三・第四研修室

いろいろなもめごとはまず調停で…
お気軽にご相談ください。

土地、建物、交通事故、金銭の貸し借り、離婚、遺産分割、その他慰謝料の請求、親族間の争いやもめごとなどで困りの方は、いままでも、このような争いごとやもめごとの円満な解決を図るため、簡便、迅速、低廉な調停という制度がありますので、詳しいことは裁判所の調停委員にお気軽にご相談ください。なお、今回の調停相談は無料です。

主催…名護調停協会 後援…裁判所

法律・行政・人権合同相談所の開設について

左記の日程で法律・行政・人権合同相談所を開設しますので、金銭・サラ金問題、財産・戸籍・位牌問題、また福祉・環境・交通安全や、国・県・村役場に対する苦情や要望、また人権に関することなどの相談を無料で受けますので、お気軽にご利用下さい。

日時 平成22年10月29日(金)
午後1時30分～4時30分まで
場所 大宜味村役場第2会議室(旧法務局)

お問い合わせ先

大宜味村総務課 電話44-3001

集落内でもカンキツ グリーニング病の調査 を進めます。 ご理解、ご協力をお願いします。 お願い致します。

カンキツグリーニング病は世界的にかんきつ産地を襲っている重大な感染症です。

東南アジアではかんきつ産地がなくなってしまう地域が発生し関係各国でも重要視し取り組みを続けている病気で。

現在シークワサー振興室では集落内にあるカンキツグリーニング病の恐れのある樹の調査・検定を行っています。カンキツグリーニング病と判定された罹病樹は現在治療する薬剤などの解決策が見つかっておらず、現在は伐採で感染拡大を阻止するしか方法はありません。さらに、罹病樹はミカンキジラミによって病気を近くの健全なシークワサーなどに移してしまう可能性が高いため、病気と判定された樹は早めに伐採する必要がありますのでご理解、ご協力をお願い致します。詳しいことにつきましては、シークワサー振興室(44-3084)までお問い合わせ下さい。

8ページの関連記事も併せてご覧ください。

死亡届等が未提出の皆様へ

先般、法務局が住所が分からない(戸籍附票に住所の記載がない)100歳以上の高齢者について調査を行ったところ、沖縄県全体(紙の戸籍簿を使用している一部の村を除く)で、1万7000人余の戸籍が存在することが判明し、大宜味村においては、101人の住所が分からない100歳以上の高齢者の戸籍が存在することが明らかになりました。

このような戸籍が存在している大きな理由は、親族等から提出されるべき死亡届等が未提出となっていることが考えられます。

親族など関係人の戸籍で、まだ死亡の届出等を行っていないものがありましたら、早急に届出をしてください。手続は、下記の各事案に応じて届書を作成し、住民福祉課へ提出してください。

1 死亡届

① 死亡診断書や外国の身分登録期間で登録された死亡証明書を持している場合は、同証明書(外国の官憲が作成した証明書については翻訳文をつけてください。)を添付してください。

② 死亡診断書を持していない場合は、死亡診断書に替わって、事件本人の遺体を確認した人に死亡現認書(誰が、いつどこで、どのような状態で亡くなったかを記載した書面)や葬儀に参列した方の参列証明書、位牌があるときはその写真など、死亡を証明する資料を添付してください。

2 国籍喪失届

日本人が外国へ渡航し、自己の希望で外国の国籍を取得したときは、取得した時点で自動的に日本国籍を喪失しますので、親族等が該当者になりましたら、外国国籍取得を証する書面(帰化証明書等)を添付してください。

詳細や不明な点がありましたら、次へお問い合わせください。

大宜味村住民福祉課 電話 0980(44)3003

又は、那覇地方法務局戸籍課

同 名護支局 電話 0980(52)2729

「やんばるの森体験ツアー」 参加者募集

期日：10月16日(土)9時～13時

辺土名高校では、「やんばる環境祭」で、国頭村、大宜味村、東村の協力で「やんばるの森体験ツアー」を実施します。多くの方の申込みを待ちしています。

① やんばる学びの森ヨシナーガイドウォーク(国頭村)

② 饒波の森の自然散策(大宜味村)

③ 福地ダム自然観察船遊覧とシジミ採り(東村)

【申込先】辺土名高校

電話 0980(44)3103

詳細は、申込みの際にご確認ください。

平成22年度留学貸与奨学生募集

1 募集期間：平成22年10月1日(金)～10月29日(金)

2 応募資格：次の(1)、(2)いずれかに該当する者

(1) 沖縄県内に住所を有する者の子弟で、我が国の大学、大学院に相当する国外の教育機関等に在学している者

(2) 沖縄県内に住所を有する者の子弟で、我が国の特別支援学校の専攻科に相当する国外の教育機関等に在学している者

3 採用予定数：若干名

4 問い合わせ先：(財)沖縄県国際交流人材育成財団奨学課
098(942)9213

広報No.187号(9月号)の記事に訂正がありました。

P3「取組した辺土名高校ボート部」の記事で、菅原佑亮くんの名前が、(すが)ら)となっておりました。正しくは、(すが)は)ら)です。訂正してお詫び申し上げます。

大宜味村地先(塩屋湾外海) 公有水面埋立事業に係る事後調査について

塩屋湾外海公有水面埋立地(結の浜)においては、各種施設の整備が着々と進捗していますが、現在に至る間の環境保全関連調査、とりわけ「事後調査」は、いよいよ総仕上げの年になりましたので、ここで事後調査の実施状況についてお知らせ致します。

本埋立事業は、平成15年6月17日に沖縄県知事より埋立免許書が交付され、その後、埋立免許条件の環境保全に関する調整を沖縄県と行った後、平成15年9月3日に工事安全祈願祭を行い、その後に着工しました。埋立面積が約32.7haで、平成13年11月1日より全面施行された沖縄県環境影響評価条例に基づく対象事業(埋立面積:15ha以上)・「埋立工事の実施」及び「埋立地の存在」が対象になっています。(に相当するため、同条例に規定された事後調査(事業着手後の環境への影響を回避・低減するための対策の効果等)についての環境追跡調査で、環境監視調査を含めて行うもの。)を適正に実施してきております。具体的には、平成15年9月以降、毎年度事後調査を実施し、その結果を翌年度当初に沖縄県文化環境部環境政策課と事前調整を行うなどして、6月から9月以降、事後調査報告書をこれまで7回提出してきました。

事後調査は、平成13年10月に作成した環境影響評価書や公有水面埋立法に基づく埋立免許書での免許条件に係る沖縄県文化環境部環境政策課からの指摘事項、さらには、毎年度提出して知事から要求の出た項目を勘案して、騒音、水質、海域生物、陸域生物、生態系を中心に、中でも陸と海とを往き来

する動物(ウミガメ類、オカガニ類、オカヤドカリ類等の小動物)や鳥類、サンゴ類、海藻草類等の動植物の調査については、毎年継続的に実施してきました。

埋立区域の設定段階や埋立工事に関する適正な環境保全措置の実施によって、平成15年度から平成18年度に実施した埋立工事の実施「段階でも環境への影響の少ないことが環境調査の結果から検証でき、平成19年度以降これまでの「埋立地の存在」段階においても、明らかに埋立事業が原因と考えられる環境影響は認められませんでした。

県へ提出した事後調査報告書に対して、知事が必要があるときは沖縄県環境影響評価審査会の意見を聴いて、事業者に環境保全に関する必要な措置(調査方法や環境保全対策)を求めており、村は随時適正に対応してきました(平成21年度の知事意見に関して、オカヤドカリ類への環境保全措置(ロードキル対策)として、北部国道事務所との調整を行い、国道58号の安根川付近の歩道において、歩道境界ブロックを切り下げて約30cmの直立段差を設け、道路への進入を防止させる対策を講じた)。

昨年度(平成21年度)調査を行って整理とまとめられた事後調査報告書では、「総合とりまとめ資料」(これまでの事後調査の結果を総まとめした内容)も含めています。平成22年9月27日(月)から10月26日(火)の期間(土曜日・日曜日・祝祭日を除く)、午前9時から午後5時まで、大宜味村役場(企画観光課)及び塩屋区公民館において縦覧していますので、是非ご覧下さい。

謝名城区旧盆夏まつり

これからの地域を担う、大きな力

旧盆で里帰りした帰省者と区民との親睦を深めてもらい、地域の活性化を図っていくと、旧盆夏まつりが8月23日(月)、謝名城区で盛大に行われ、約100名の区民や帰省者で賑わいをみせていました。

同区で旧盆夏まつりが開催されるのは、4年ぶりのことで、区の青年会16名が主体となってまつりの企画から、やぐらの設置、テナントの準備にあたりました。

まつりでは、7月エイサー、かき氷まあ〜さ食い大会、そして国頭サバクイなど様々なプログラムが行われ、最後はみんなでカチャーシーを踊って旧盆の夏の一夜に幕を下ろしました。

謝名城区青年会会長を務める前田淳さんは、「郷友会の人や那覇などからの帰省者に、今回のまつりがシマの誇り、思い出づくりにつながればうれしい。今後夏まつりを一つの行事として定着させていきたい」と話してくれました。

旧盆で里帰りしていた大城正次さん(浦添市在住)は、「この小さいシマでまつりができることは、すばらしい。青年会はやぐらの準備など大変だったと思うが、若い人たちが地域のことに取り組み、次の世代につなげようとしていてうれしい」と、笑顔をごぼしていました。

謝名城区の比嘉博信区長は、「青年

会が盛り上がる、地域が活性化される。豊年祭などは、地域の伝統を守る意味合いが強いが、若い人たちの活動は、婦人会や成人会にもいい影響を与え、地域を住みよくしてくれる」と青年会のこれからの活躍に期待を寄せました。



まつりを運営し、盛り上げた区青年会メンバー等



多くの区民で踊った7月エイサー

10月は村・県民税3期分の納付月です!

○納付期限は11月1日(月)までとなっており、納め忘れないようお願いします。

○住民税(1・2期分)、固定資産税(1・2期分)、軽自動車税を、まだ納めていない方は早めに納めて下さい。

納付相談

分納相談等は、随時受け付けておりますのでお早めに、ご相談下さい。

連絡先 財務課税務係担当
電話 44-3002

ご寄付

■村社会福祉協議会へ
平良 平太郎 様 2万円
◎謝名城区
米寿祝記念として

平良 千代 様 2万円
◎謝名城区
米寿祝の記念として

友寄 景喜 様 10万円
◎上原区
米寿祝の記念として

※9月号(180号)で友寄景喜様の金額が抜けていましたので、再度掲載しております。

村の人口 8月末現在

男	1,713人	(-1)
女	1,638人	(-3)
計	3,351人	(-4)

世帯数 1,634世帯(±0)

出生0人 転入1人
死亡1人 転出2人

※注()内数は対前月比

財務課よりお知らせ

土地家屋調査士による全国一斉表示登記無料相談会

昨年に続き、今年も土地家屋調査士による無料相談会を下記のとおり開催します。土地の境界問題・建物の表示に関する登記などでお困りの方は、この機会にぜひ相談してみたいかでしょうか。お気軽にお越しください。

日時 平成22年10月9日(土)午前10時～午後4時
場所 大宜味村役場第2会議室(旧法務局)

相談業務
土地測量・境界問題・分筆・合筆・地目変更登記など
建物測量・新築・増築・滅失登記など

満1歳お誕生日おめでとう!!
(タンカー祝い)

世界にたったひとつだけのスマイル!



明るく元気で、
素直にすぐく
育ってね

金城 ゆうのちゃん
(大保出身)



輝く未来の
大宜味っ子!

屋我 浩大くん
(白浜出身)

10月 10 October ~ November 11月10日 **大宜味村カレンダー**

1 金	◆区長会
2 土	◆運動会準備出校日(4小) ◆ヤマシつ子運動会(塩保) ◆地区中体連陸上競技大会
3 日	◆4小学校運動会
4 月	◆大宜味中学校前期終業式 4小学校振替休日
5 火	秋休み(大宜味中)~8日
6 水	
7 木	
8 金	◆体力測定(大宜味小学校体育館)
9 土	◆ぶながや運動会(喜如嘉保育所)
10 日	◆幼稚園運動会
11 月	体育の日 ◆わんぱく④
12 火	◆大宜味中後期始業式
13 水	
14 木	
15 金	
16 土	
17 日	◆郡陸上競技大会 家庭の日
18 月	
19 火	
20 水	
21 木	

22 金	
23 土	
24 日	◆第36回老人・婦人合同スポーツ大会
25 月	
26 火	◆村内童話お話大会
27 水	
28 木	
29 金	
30 土	◆第36回おおぎみ展(~11月1日)
31 日	◆大保ダムまつり
11月	<i>November</i>
1 月	
2 火	
3 水	文化の日
4 木	
5 金	◆秋の遠足(大宜味幼稚園)
6 土	◆地区中学校駅伝競走大会 ◆県民体育大会開催
7 日	◆津波小学校百周年記念式典及び祝賀会
8 月	振替休日(津波小学校)
9 火	
10 水	

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

村内あれこれ



塩屋湾のウンガミ



塩屋湾内7区の最大の行事である「塩屋湾のウンガミ」が8月29日(日)、田港、屋古、塩屋、白浜で行われ、神人や住民らが豊作と豊漁を祈願しました。
午前中に、田港と屋古のアサギ(祭祀を行う建物)で神人が神事を行い、午後から塩屋湾を横切るハリュウ船競漕が行われました。ハリュウ船を迎える岸では、地域の女性たちがわら鉢巻にわら帯姿で応援合戦を行い、腰元まで海につかりながら手サジを打ち振り、自分たちのハリュウ船を迎えました。

謝名城のウンガミ



旧盆明けの初の亥の日にあたる8月29日(日)、謝名城で神行事のウンガミ(海神祭)が根路銘城跡で行われました。ウンガミには、神人(カミンチュ)と区民関係者が参加し、海や山の神をお迎えて悪疫を払い、豊作や豊漁、子孫繁栄を祈りました。

白浜区豊年祭



白浜区豊年祭が8月29日(日)、白浜区公民館で盛大に行われ、村内外からたくさんの方々が集まり、多くの人出で賑わっていました。全ての演目終了後、白浜区の親川区長は「人の温かさ、人を思う心があったから、この豊年祭を行うことができた。来てくれた方や、協力してくれた人たちに感謝。みなさんありがとう」と感謝の言葉を述べていました。

キラリおおぎみ

市内の農業、畜産、水産等を頑張っている若い人々を紹介するコーナー

木製家具グラフィティ

名前 亀井 たゆまさん 由紀子さん ご夫妻



「家庭生活を楽しむような家具」をイメージしながら、創作活動に取り組む亀井さんご夫妻。シンプルで飽きのこないデザインと、使うほどに愛着の湧く家具づくりを目指す。また、環境に配慮したもののづくりを心がけ、古材を磨き直し、新たに家具として再生させたり、塗装にも、洗剤塗料を使うなどこだわりがある。普及している塗料より、手間のかかる洗剤塗料を使い続けるのは、作品への思い入れからだ。「味わいのある塗装になり、作品に表情が出る。手間をかけてつくったものが、家の中にあるとぬくもりが生まれる」と話したゆまさんの表情からは、作品に対する愛着と自信がにじみ出る。

由紀子さんは今年、いぎみていぐま展をもっと活気づけたいと自ら事務局長を引き受けた。「多くの人に喜んでもらえる作品をつくるだけでなく、いぐま展で作品が活きるように見せ方を工夫するなど、やれることはまだまだたくさんある」とこれからの意気込みを語ってくれた。

第1回喜如嘉夕涼み会



地域を活性化していきたいという思いから、喜如嘉青年会(前田悠嗣会長)が主体となり、第1回喜如嘉夕涼み会が8月23日(月)、同区公民館広場で行われました。まつりは中学生と喜如嘉青年会による有志バンド、おしりずもう、そして同区青年会によるエイサーと盛り上がりを見せ、区民は楽しい一時と過ごしました。前田悠嗣会長は「自分たちのできる範囲で地域のことに取り組み、最初は小さなまつりで今後大きく広がっていくようにしたい」と力強く話してくれました。

集落内でのカンキツグリーンング病の調査を進めています。ご理解、ご協力よろしくをお願い致します。

カンキツグリーンング病は感染病です。早い対応が大宜味村のカンキツを守るカギとなります。白色のリボンが付いている木は、検定中です。外さないように、お願いします。赤色のリボンが付いているのは病気と判明した木です。薬剤散布をしてキジラミを防除してからの伐採をお願いします。

感染すると、こうなります!



病気にかかったシークワサー



枯死する



白リボン(検定中)



赤リボン(罹病樹)